

オーディオ実験室収載

アースアキュライザーの導入(5)(HP 収載)

ー共通アースポイントとの接続(1)ー

1. 始めに

前報(4)に引き続き、アナログシステムの共通アースポイントの接続に使用してみます。

2. アースアキュライザーEA-1 の試聴計画

今回のアナログシステムは、Garad401 であり、アースをとるものが多いため、銅板に Pulshut を貼ったものを共通アースポイント(写真)としており、これには下記のことを接続しています。

フォノケーブルのアース線 (*)

アーム FR-64S からの追加アース線

ステップアップトランスの STAGE 1030 からのアース線 L/R の 2 本 (*)

フォノステージとして使用している Leak Point1 からのアース線 (*)

アコースティックリヴァイブの仮想アース RE-9 からのアース線

自作仮想アースからのアース線 (*)

光城精工の仮想アース Crystal E アース線 (*)

(通常は Brooklyn DAC+接続、要時共通アースポイントに接続替え)



以上のうち (*) をつけたものについて、アースアキュライザーに交換もしくは継ぎ足しをしていきますが、今回は、自作仮想アースおよび Crystal E との接続に使用してみます。自作仮想アースには銅線を引き出していますのでこれに継ぎ足します。Crystal E は Western の単線の細線で接続していますので、これと交換します。音源は下記を使用します。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーヴェン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

EMI AA 9117・C

フリードリッヒ・ヘンデル メサイア

オットー・クレンペラー指揮フィルハーモニア

3. アースアキュライザーEA-1の試聴結果

まず、共通アースポイントの銅板と自作仮想アースとの間にアースアキュライザーを継ぎ足しましたが、その結果は次のとおりです。

バッハの *Sonatas & Partitas* は、全体的にくっきりとした実在感のある音になります。

ベートーヴェンの選帝侯のソナタは、余分な響きが後退し、クリーンな響きになります。

ワーグナーのワルキューレは、オーケストラの分離がよくなり、ソプラノやメゾソプラノの歌唱がくっきりと浮き上がってきます。

ヘンデルのメサイアは、合唱の分離がよくなり、通奏低音が明瞭になり、弦やソプラノやバスの歌唱の質感が明瞭になります。

上記のように効果は認めたものの、継ぎ足しのせいか、さほど顕著とは言えません。

次に共通アースポイントの銅板と **Crystal E** との間にアースアキュライザーを接続した結果は次のとおりとなりました。この場合、自作の仮想アースの接続は外し、**Crystal E** 単独の効果をみることにします。通常、**Crystal E** は接続していませんので、まず、**Western** の単線の細線で接続した状態で聴き、ついでアースアキュライザーに交換します。

バッハの *Sonatas & Partitas* は、**Crystal E** は接続しただけで、エッジの効き過ぎが抑えられながら、くっきりと明快な音になり、自作仮想アースより仮想アースとしての効果が格上であることが分ります。アースアキュライザーに交換しますと、さらに、その傾向が助長され、まるでボウイングの様子がより丁寧になったかのように感じます。

ベートーヴェンの選帝侯のソナタは、**Crystal E** は接続しただけで、余分な響きが後退し、クリーンな音になり、自作仮想アースより仮想アースとしての効果が格上であることが分ります。アースアキュライザーに交換しますと、さらにクリーンな

響きの傾向が助長され、高音の美しさが目立ってきます。

ワーグナーのワルキューレは、Crystal E は接続しただけで、オーケストラの分離が向上し、ソプラノやメゾソプラノの歌唱が明快になり、自作仮想アースより仮想アースとしての効果が格上であることが分ります。アースアキュライザーに交換しますと、さらに、その傾向が助長され、楽器の質感が向上し、低音の押出が強くなり、ソプラノやメゾソプラノの定位もはっきりしてきます。

ヘンデルのメサイアは、Crystal E は接続しただけで、合唱の分離が向上し、弦やソプラノやバスの歌唱の質感が向上し、通奏低音が明瞭になり、自作仮想アースより仮想アースとしての効果が格上であることが分ります。アースアキュライザーに交換しますと、さらに、その傾向が助長され、特に合唱の分離と協和が向上し、弦の繊細さが目立ってきます。

以上から、アースアキュライザーの効果は Crystal E の場合の方が大きく、仮想アースを使用するとすれば、Crystal E をアースアキュライザーで接続することが上策と考えます。とりあえず、Crystal E は、Brooklyn DAC+と繋ぎ替えをせず、常時共用とできるよう配線を考えます。

4. まとめ

自作の仮想アース、Crystal E ともアースアキュライザーの効果を認めました。また、Crystal E の効果を改めて確認することができた。

以上